

**「PayPayスマートスタート」を全国に導入、  
加盟店の利用開始までの時間を大幅に短縮し、即日「PayPay」が利用可能に  
～ 特許出願した仕組みを使って営業担当者が利用開始までサポート ～**

ソフトバンクグループ株式会社とソフトバンク株式会社、ならびにヤフー株式会社の3社が共同出資するPayPay株式会社は、「PayPay」の加盟店申し込み受付から利用開始まで、即日で完了(※1)させることができる加盟店申込支援ツール「PayPayスマートスタート」の利用を全国で開始しました。営業担当者が店舗を訪問し、店舗に関する申込情報をその場で本ツールに登録することによって、これまで約1週間かかっていた「PayPay」の利用開始までの時間を、たった1日に短縮することができます。2019年9月から、東京や名古屋など一部の地域で試験導入し、10月から全国各営業拠点の営業担当者が順次利用を開始しています。なお、加盟店の申込情報を即時審査し、加盟店が「PayPay」を利用開始できるようにQRコードと加盟店情報の紐付けを行う仕組みを開発し、特許を出願しました。



※写真はイメージです。

今回、利用を開始した「PayPayスマートスタート」により、加盟店は担当営業が訪問したその日のうち(※1)にPayPayでの決済を導入できます。さらに、加盟店が「PayPay」での決済や取引情報、加盟店情報の管理などを行う加盟店向け決済管理ツール「PayPay for Business」の初期設定

について、担当営業が加盟店に情報をヒアリングしながら設定のサポートを行うことができるため、「PayPay」の利用開始に伴う負担を軽減することができ、導入ハードルを下げるすることができます。

<加盟店が「PayPay」を利用開始するまでの流れ>



PayPayは、2019年10月1日に「PayPay」の登録ユーザー数（※2）が1,500万人を超え、「PayPay」が利用できる加盟店が全国150万カ所（※3）を突破しました。この「PayPayスマートスタート」を活用することで、「PayPay」が利用できるユーザーと加盟店が増え、ますますユーザーと加盟店の増加を加速することができます。これからも、あらゆる小売店やサービス事業者、ユーザーにキャッシュレス決済の利便性を提供し、日本全国どこでもキャッシュレスで買い物ができる世界を目指すとともに、お客さまに安心してご利用いただけるサービスの運営に努めてまいります。

※1 加盟店申込支援ツール「PayPayスマートスタート」の利用条件を満たした場合のみ即時で審査可決となります。審査時間がかかる場合は後日結果をご連絡します。

※2 アカウント登録を行ったユーザー数。

※3 店舗やタクシーなど、PayPayへの加盟契約申込数です。

## ■「PayPay」の主な特長

事前にチャージした電子マネー（PayPay 残高）、またはクレジットカードからユーザーが決済手段を選択でき、PayPay 加盟店やオンラインサービスでのお支払いにご利用いただけます。PayPay 残高へのチャージは、銀行口座などからのオンラインでのチャージに加え、お近くのセブン銀行ATMでも可能です。また、ユーザー間でPayPay 残高（PayPay マネー、PayPay マネーライト）を

「送る・受け取る」機能や、グループでの飲食に便利な「わりかん」機能など、さまざまな機能を提供しています。

■PayPay加盟店について

主なPayPay加盟店は、PayPayの[ウェブサイト](#)で紹介しています。また、PayPayアプリ内の地図でお近くの加盟店をご確認いただけます。

■イメージ画像は[こちら](#)でダウンロードできます。

※「QRコード」は、株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

※ その他、このプレスリリースに記載されている会社名、屋号および製品・サービス名は、各社の登録商標または商標です。